

蔵王の森だより



☆ 入学式 ～和歌山北高校西校舎の第一歩～

4月9日(木) 令和2年度の入学式を挙行し、新入生を迎えました。さわやかな春の日に、普通科73名、スポーツ健康科学科31名の計104名が、雑賀敏浩校長から入学を許可されました。

雑賀校長は式辞で「新型コロナウイルスの影響で世界中が大変な状況になっています。これまで人間は歴史の中で何度もさまざまな感染症と闘って打ち勝ってきており、きっとこの困難も克服していくはずですよ。これからも感染症に限らず、社会では様々な困難があるでしょうが、ひとりひとりがそれを克服していく力が必要です。その力をこの和歌山北高校で身につけて、成長して行ってほしい。」と新入生を激励しました。



また、前田蓮音くんが新入生代表として宣誓を行い「3年間、時に迷うことや苦しいこともあるかもしれませんが先生方、先輩方のアドバイスをいただき、友と助け合いながら乗り越えたいと思います。卒業までの日々を精一杯悔いのないように過ごし、夢を叶えるために一生懸命努力することを決意します。」と誓いを述べました

新型コロナウイルスの影響のため、様々な制約のある中で座席の間も距離をとり、感染防止に留意しながらも、新入生を祝うことができました。

☆ 離任式 ～お世話になり、ありがとうございました～

4月3日(金) 第2グラウンドにて離任式を行いました。新型コロナウイルスの影響で臨時休校中、感染防止対策としてグラウンドで、人と人の間隔を空けて行い、西校舎を離れる先生方から挨拶を頂きました。



また、生徒を代表して、生徒会長の3年M組中野滉大君が、挨拶をしてくれました。

天候にも恵まれ、グラウンドの横に咲く桜が満開だったのが印象的でした。3月2日から臨時休校となり、久しぶりに生徒がいる学校に戻り、良い時間が過ごすことが出来ました。